

社会科で社会を学ぶ

文部科学省 学習指導要領 社会科の目標

社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

和知小学校 研究主題

『伝え合い、学び合う力の創造』
～地域連携と地域教材の開発を基盤とした社会科教育の実践を通して～

2学期の社会科の実践

5年生『わたしたちの生活と食料生産』



町内の店で、どこから食料品が来ているのかを調べ、生産地と食料の関係や食料生産の課題を調べ、学習していく。



3年生『はたらく人とわたしたちの暮らし』



町内のスーパーマーケットで働く人の様子や、買い物をしやすくするための工夫について調べ、学習を深める。



2年生『みんながたいせつにしているよ』 公共施設の利用 ※生活科



和知駅のひみつを見つけ、和知駅への関心を高め、利用する人の安全や工夫について気づき、公共のものを大切に使う気持ちを育てる



和知小ひみつ学習

和知小では、地域から学んだことを、まず『ひとり』で考え、まなび』つぎに『みんなで意見を交流しながらまなび』最後に地域社会やこれからの学習に『つなげる』学習方法を進めています。

地域から社会を学ぶ



3年ささゆりの宿見学



1年動物とのふれあい



4年生月・星を見る会



5年生ミシン学習サポート



人形浄瑠璃クラブ
町文化祭参加



6年生ようこそ先輩
(中学校生活を学ぶ)

和知小では、実にたくさんの方々の支援を受けて、より広くより深い教育実践が行われています。このように様々な方々と交流の中で、子どもたちの社会性や人格などの形成がなされていきます。ご支援本当にありがとうございます。